湖北町地域公共交通会議

平成20年3月18日設置 平成20年3月27日連携計画策定

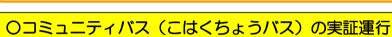
概 要

【基本的な方針】・公共交通機関の連携、クルマとの適切な役割分担による地域交通サービスレベルの向上

・利用ニーズ等の十分な把握により、利便性・効率性両面から適切なサービス水準を目指す

・公共交通の充実、観光、商工、福祉等との連携によるまちづくりや地域活性化への寄与

【実施予定事業】▽コミュニティバス実証運行 ▽福祉移送サービス継続 ▽公共交通の利用促進と情報提供



交通空白地域における市町村運営有償運送事業として「こはくちょうバス」を運行

- ・町内を東西に分け、JR北陸本線河毛駅を運行の拠点として、 2路線6系統を2台のバス車両で年中無休運行
- ・朝夕の通勤通学時間帯の路線バスを基本として、昼間には 同一車両を使用したデマンドバスも並行運行
- ・デマンドバスのバス停は町内全35集落に設置
- ・循環線として分かりやすい一律料金(200円)の設定
- ・福祉施策として福祉乗車(70歳以上の高齢者、障がい者手帳保有者)は無料

○公共交通の利用促進と情報の提供事業

誰もが気楽に利用、外出できる交通環境整備と一人でも多く の方が利用してもらえるような促進策、利用方法の実施

- 路線図、時刻表、利用案内の印刷、町内全戸配布
- ・バスの認知度を上げるため、町広報誌、HPへの記事掲載
- ・バスナビゲーションシステム(バス現在位置表示)の運用
- ・割引、企画乗車(高校生乗車無料月間、乗車1万人目セレモニー)の実施
- ・バス停看板の設置と運行時刻表の差し替え
- -各種団体(集落老人会)への制度説明、利用案内の実施

